一人ビジネスと会社経営

社員研修マンガ教材

ビジネスケーススタディ
紙芝居

建設会社
入社３年目

Ａさん

こちらは、建設会社に就職して３年目のＡさんです。

Ａさんは、学生時代から、ビジネスをしたいと思って、一人で、おにぎり屋さんを運営していた経験がありました。その後、卒業とともに、建設会社に就職しました。

ある日、両親が住んでいる実家に帰ってきた日のことです。

『お父さん、ただいまー』

Ａ君の父

Ｂさん

こちらは、Ａさんのお父さんのＢさんです。

『おー、おかえりー。元気にやってるかー』

『うん、なんとかやってるよー。いやー仕事って、やっぱり大変だねぇ』

『おー、どうした、なにかあったのかい？』

建設会社
入社３年目

Ａさん

『いやー、僕も就職してようやく３年たったんだけど、３年たって、ようやく仕事の全体像が分かってきた感じがしてさ』

お金の回収期間長い

関わる人の多さ

助け合い
チームワーク
コミュニケーション

『おー、そうなんだ。やっぱり、昔、キミが運営していたおにぎり屋さんとは、全然違う感じなのかい？父さんは良く知らないけど、建設業ってどんな感じなの？』

『うん、やっぱり、一人でやるビジネスと、会社経営って、違いがたくさんあるね。
　まずは、やっぱり、金額が大きいというのもあるけど、お金の回収までの期間が違うよね。というのは、おにぎり屋さんのときは、お金を払ってから受け取るまでの期間が短い、つまり、材料を買ってからおにぎりを作ってお客さんから代金をもらうまでの期間が短かったんだよね。
　それに対して、建設業だと、材料を発注したり、協力会社さんへの支払をしてから、長い長い工事期間が終わって引き渡して、ようやくお金がもらえるんだよね。
　お金を回収するまでの期間が長いよね』
『あとはやっぱり、関わる人の多さがあると思うんだよね。
　というのはさ、昔、一人でおにぎり屋さんをやってた頃はさ、材料を買ってからお客さんに売るまで全部一人でできたんだよね。
　それに対して、やっぱり会社経営は、規模が大きいから、一人で全部やるのは無理で、役割分担がたくさんあるんだよね。それにお客さんと１対１じゃなくて、協力会社さんとか、現場の職人さんとか、仕入れ業者さんとか、関わる人の数がとても多いんだよね』
『だからやっぱり、助け合う事、チームワーク、コミュニケーションがすごい大事だって気づいたよ』

工程複雑
改善しにくい
ロス発生

Aさん

建築資材
納品準備ミス
待ちぼうけ

『それとさ、会社経営の場合は、ビジネスの工程が複雑で、改善しにくかったり、ロスが発生したりしやすいと思ったよ。

　というのは、昔、一人でおにぎり屋さんを運営していた頃はさ、材料を買って、いろんなメニューのおにぎり作って、あとはチラシくばりをして宣伝をするっていう、シンプルな流れだったんだよね。だから、いろんな改善活動をするのもしやすくて、良い材料を探したり、新しいメニューを開発したり、チラシを配る場所を変えたりと、改善・工夫することがやりやすかったんだよね。でも会社経営になると、工程が複雑で難しいね』

『おおー、そうかぁ。なるほどなぁ。会社に入って、だいぶ、勉強させてもらっているようだねぇ』

『うん、ほんと毎日勉強になることばかりだよ。会社経営になると、そもそも役割分担がたくさんあるから、どこを改善すればよいのかっていうのが、わかりにくいし、ひとりじゃできないんだよね。工程も複雑で、発注主への営業活動、受注の際の契約交渉、受注した後のプロジェクトの計画作り、建築資材の発注、協力業者さんの選定、職人さんの手配、プロジェクトの進捗管理、引き渡しの際の確認とか、工程が複雑なんだよね。わからないことだらけだから、失敗も多くてさ。

　例えば、建築資材の発注を任されたんだけど、工事の進捗状況をみて、余裕をもった納品日にするのを忘れちゃってて、結局、建築資材の納品が間に合わなくて、納品準備ミスになっちゃって、職人さんがすることがなくなっちゃって、待ちぼうけさせちゃったんだよね。

　ちゃんと、工事の進捗状況をみて、余裕をもった納品日にすること、反省したなぁ』

無理な納期
間に合わない
応援の職人

プロジェクト
管理ミス
工賃二重払い

『あとね、契約交渉させてもらったプロジェクトがあったんだけど、なんとしても受注したかったから、ちょっと納期を無理して、早く出来上がりますって言っちゃったんだよね。でもやっぱり、納期に無理があって、間に合わなそうになっちゃってさ、結局、応援の職人さんに沢山応援にきてもらっちゃったから、その分、職人さんにお支払いする工賃が増えちゃって、ギリギリで赤字になっちゃうところだったんだよね』

『あとね、いろんなプロジェクトが並行して進んでいるから、管理するのがこんがらがっちゃってさ、管理ミスで、職人さんに工賃を二重払いして迷惑かけちゃったりとか、いろいろ、大変だったよ』

『おー、そうかそうか、身をもって体験して、いろいろ学んできたね。
　じゃあ、それを活かして、今後はどうしたい？』

『あー今後かあ、そうだなぁ。どうしようかなぁ。あ、そうだ、今、話してみて気づいたことがあるよ』

反省点・改善点チェックリスト

『この、いままでの反省点をまとめてみたり、改善できると思ったことを、一覧のチェックリストにしてみようかな。そうしたら、同じ失敗を防げるかもしれないし、これから入ってくる後輩もこのチェックリストを活用できて、即戦力化しやすくなるかなと思って』

『おお、それはいいね。良い気づきがあったみたいだね。チェックリストか。なるほど。それは良いと思うよ。応援してるよ』

『うん、父さん、聞いてくれてありがとう。がんばるよ！！』

＜参考＞
「チームワークの重要性を伝えたい・・・」
「チームワークが大切である理由を
具体的に伝えた・・・」
というよくあるご相談について、今回は、一人ビジネスとの対比でお伝えする物語を、マンガ形式でお伝えしました。
　ご参考になれば幸いです。